

C 多文化共生の地域づくり

国際交流・協力情報誌発行（日本人向け）

県・当協会及び県内の民間国際交流団体等のイベントの広報、国際交流・協力を実践しているボランティアの方の紹介、各種研修会のお知らせ等を記載し、県内の各市町に送付、設置協力いただき、国際交流・協力に関する情報の提供を行いました。

全カラー4ページ 2,000部 年4回発行

配布先：当協会賛助会員、各市町、公民館、教育機関、公共施設、国際交流団体等



地球発見隊出前講座



多文化共生理解出前講座（外国人講師）

国際理解講座を実施する学校、公民館、団体、PTA等の依頼に応じて、県内在住の外国人住民の方を講師として派遣し、さまざまな国の歴史や文化を学び交流を深め、多文化共生に関することや、国際交流や協力への関心を高めることができました。今年は、外国人を介護職員として受け入れている施設からも依頼があり、日本人職員向けの社内研修にも派遣しました。

派遣件数	59件
派遣講師数	94名（延べ）
受講者数	4,635名



鹿島市立明倫小学校「世界のことを知ろう！」

派遣講師国 ルクセンブルク

受講者 72名

講座のわらい

外国の人と関わりを持ったりすることへの関心はあるものの、恥ずかしさや不安感などから、中々主体的に関わるのが難しいようです。様々な国の人々と交流する中で、世界を知ることの面白さや難しさを感じさせるとともに、日本の良さや課題についても改めて目を向けて欲しい。

講座の内容 （概要）

- ・パワーポイント資料を用いて、文化や言葉についての紹介をしていただきました。「ルクセンブルクと日本との違い」や「日本に来てどうだったか」など、児童が関心のある内容について質問に答えてもらうという形式で教えていただきました。

受講者感想 （抜粋）

- ・初めて知ることが多く、よい学びになりました。
- ・ルクセンブルクの学校ではルクセンブルク語やドイツ語、フランス語、英語から学びたい言葉を学ぶそうで、大変な努力が必要なのだろうと思いました。
- ・ルクセンブルクが佐賀県と大きさが同じくらいという事にとってもおどろき親近感がわきました。
- ・調べても分からない事がたくさんあって、聞いていて「なるほど」と思い楽しかったです。



多文化共生理解出前講座（SPIRA職員）

民生委員や、公民館館長など地域住民の方を対象に、県内外国人住民の現状、「やさしい日本語」講座など多文化共生の社会づくりを目指すために必要なことを、SPIRA職員が講師となりお話をさせていただきました。

派遣件数	9件
派遣講師数	9名（延べ）
受講者数	186名

国際協力理解出前講座（日本人講師）

国際理解講座を実施する学校、公民館、団体、PTA等の依頼に応じて、県内CSOの海外経験豊富な日本人の方を講師として派遣し、それぞれの国での活動体験や日本との違い等を学び、国際交流や協力への関心を高めることができました。



派遣件数	8件
派遣講師数	12名（延べ）
受講者数	439名

多文化共生セミナー



心の国境をなくそう！

様々な方に多文化共生や国際理解・協力について考えていただくきっかけを作ることを目的に本セミナーを開催しました。今回は、俳優、タレントとしてご活躍のサヘル・ローズさんを迎え、当日は100名の方が参加されました。前半1時間は、ご自身の生い立ちについてお話しなさいました。後半30分は支援の在り方について、ご自身の経験をもとに語られました。「外国人、日本人ということではなく、同じ地球という母体の中で生まれてきた私たちは、言葉が違っていても、血の色は同じ、心が痛いのも同じ。みんなが名前を持つ同じ人間なんだ」という言葉が印象的でした。サヘル・ローズさんの熱いメッセージが心に響き、涙を流す来場者も見られました。

日 時 2024年7月28日(日)13:30~15:00

講 師 サヘル・ローズ氏
(俳優・タレント)



ボランティア啓発・推進



ことば多言語、医療通訳、ことば日本語、子ども支援の4つの分野でボランティア登録を行い、ボランティア登録者のメールアドレス等を管理し、情報を提供しました。各種イベント、日本語指導や医療現場での通訳等、地域外国人住民の方々への支援に協力していただきました。

ボランティア登録者数 (2025年3月31日現在)

ことば多言語 ・うち医療通訳	270名 47名
ことば日本語 ・うち子ども支援	151名 71名

多文化共生等助成事業



本県の国際化・多文化共生の推進に資する10（多文化共生事業7、国際交流・協力事業3）の民間団体に対象事業経費の一部を助成金として交付しました。

分野	実施主体	事業
多文化共生事業	日本語教室 いまり	「日本語教室いまり主催 多文化ジョイントコンサート」 約109人（うち外国人参加者40人）が参加した多文化ジョイントコンサート。日本語教室いまりの活動内容の説明を始め、技能実習生を含む地域に住む外国人住民（4カ国）と日本人住民による楽器演奏、民族踊り、ギター、歌、ダンス等のパフォーマンスを披露してもらった。その後、交流会を開催。日本語教室のメンバー、関係者、地域住民と外国人定住者との関係がより親密になった。定住外国人にとって日本のイメージがよりよくなった。地域住民の意識を多文化共生に向けたことができた。
	佐賀県外国に ルーツを持つ 生徒交流を支援する会	「多文化共生教育セミナー」 漫画家の星野ルネさんの体験を漫画を通して聞くことにより、学校の教職員をはじめとした支援する日本人が、外国人に対するステレオタイプや先入観に気づき、多文化共生のあり方について考える。参加者は非常に関心の高い人達で県外からの参加者もあった。満足度が高く、感想はどれも自分事として学んだ、とてもよかったというものが多かった。
	1ピース (ワンピース)	「多文化共生への第一歩」 講師として星野ルネさんを招き、「多文化共生講演会」を実施し、給食交流を行った。児童一人一人が多文化共生について感じ、考えることができた。また、様々なバックグラウンドを持つ人と協力し合い、お互いのことを考えながらともに生きていくことを児童が自分事としてとらえることができた。
	認定NPO法人 地球市民の会	「世界とつながるカフェ」 全4回で世界各国出身の講師に現地ならではの飲み物、食べ物を提供してもらい、その国のことをパワーポイントや映像で紹介してもらった。佐賀在住の外国人に講師として参加してもらうことですでに日本社会にはたくさんの外国人が暮らしており、日本社会の一員であるということを日本の人に知ってもらおうとともに在住外国人には近くの日本人と友達になるきっかけにしてもらった。
	佐賀県龍谷学園 龍谷高等学校 生徒会	「SDGs推進教育講演会～多文化共生プログラム～星野ルネさんから学ぶ（外国人って何？本当の意味での多文化共生・グローバル社会で生きていくために）」 学校の中が多国籍化・多文化依存している今日、皆が心地よく生活できる環境づくりをしていくべく、SDGs推進教育の一環として講演会を行った。感想の中で「これまで考えたこともない視点・外国人についての新しい価値観に触れられた。今後の生き方を変えた」等の意見があった。多くの生徒の今後の生きる糧となった。
	特定非営利活動法人 アクセプト・インターナショナル	「県民の交流及び相互理解の場の創出を通じた多文化共生推進事業」 県内における多文化共生の実現に向け、2024年11月から2025年3月にかけて、日本人と外国人の交流やつながりの構築を目的に4回のイベントを実施。日本人、外国人合わせて97名の参加者が本事業で実施したイベントを通じて交流を実現することができた。
国際交流・協力事業	KAWASOE PROJECT	「『発酵』で目指せ！循環する社会」 「発酵」という食を軸に人と人の繋がりや食材から健康まで循環する社会を目指す。10月19日から21日の3日間実施。1日目は甘酒カフェを実施。2日目はベトナムの発酵料理。料理はもちろん、ベトナムの風習や家族の話など関心が高まった。最終日は日本の麺について。味噌汁込み、麺デザートを作る。カンボジアからの参加者もいっしょに、カンボジア語と一緒に学び交流ができた。
	特定非営利 活動法人 愛未来	「フェアトレードフェスタ in SAGA 2024」 フェアトレードに関するパネルやパンフレットによる説明をするとともに、商品を購入してもらった。マルシェには31店の出店があり、500人の参加者にフェアトレードへの理解を深めてもらうことができた。
	オイスカ佐賀 県推進協議会	「第26回 オイスカ佐賀ラブグリーンの翼 大草原の国 モンゴルツアー」 オイスカモンゴル総局に計画してもらい、日本人抑留者慰霊碑をはじめモンゴル民族歴史博物館等を訪問する。エルデネットでは地元小学生、モンゴル人の支援者と交流会、植林活動を実施。参加者は12名。報告書を会員、一般に配布。オイスカ活動を深く理解してもらえるだろう。
	一般財団法人 おもやい	「多文化共生を学ぶ国際交流カフェ事業」 ルワンダ在住のルダシグワ真美さん・ガテラさんご夫妻を武雄にお呼びし、ルワンダに住むことになるご自身の経験や、現在行われている支援活動の内容、ルワンダの歴史などを講演会の中でお話しいただいた。高校生から地元の高齢の方まで幅広い年齢の方々にご参加いただいた。高校生にもわかりやすい内容で友人にも紹介したい内容だったと言ってもらった。

SPIRAさが国際フェスタ



今年で27回目の開催を迎えた国際フェスタ。2024年度も活動の地域展開を図るべく、佐賀市で開催しました。今年
はこれまでと違い県との共催で11月24日（日）に実施しました。会場はどんとどんの森及びアバンセを使用し、多国籍
料理ブース、異文化体験ブース、民俗雑貨販売、団体活動PRブース等、佐賀県内で活動をする国際交流・協力団体を中
心に県内から45を超える団体の参加があり、日本人だけでなく多くの留学生や外国人住民にも参加していただきまし
た。

当日は、日本人、外国人合わせて約1,800名もの来場があり、このフェスタをきっかけに、普段の生活ではなかなか触
れ合う機会がなかった留学生や外国人住民と地域住民が触れ合う機会にもなり、地域住民と外国人住民の顔の見える
関係づくりにも貢献できました。今回はウクライナ避難民の方にも参加してもらい、ウクライナの雑貨などの販売をして
いただきました。

2024さが国際交流推進月間（パネル展示）

10月1日～31日を国際交流推進月間と定め、商工ビル1階通路にて県内CSO等の活動パネル展示を実施しました。



Sagan World Cup 2024 フットサル大会

2024年12月15日（日）に駅前不動産スタジアムにてJICA九州（JICAデスク佐賀）との共催でSagan World Cup 2024を開催しました。

当日は、日本を含む25カ国から20チーム約230名が参加されました。今回はChampions LeagueとEnjoy Leagueの2つのリーグに分けて開催し、サッカー経験がある方、ない方などでも楽しめる形式を採用しました。結果的にChampions League 12チーム、Enjoy League 8チームの申込がありました。

Champions Leagueの優勝は県内ALTを中心に結成されたチーム「Sagan Engineers」、準優勝は福田鉄筋工業のベトナム人実習生、特定技能で働いている方たちでした。表彰式ではトロフィーやメダル、賞金をお渡ししました。

スポーツ（フットサル）を通して、参加者である技能実習生、留学生、外国人住民同士や外国人住民と日本人住民の国際交流を行う場を提供することができました。また、当日会場でフォトコンテストを行い、会場に来られた全員を対象に応募いただき、その写真の中から優勝写真を選びました。日本人と外国人の交流を象徴するような、この大会の趣旨に合った良い写真が選ばれました。※写真右下参照



フォトコンテスト優勝写真

多文化共生情報発信事業



ラジオ放送（えびすFM）

多文化共生の地域づくりを促進するため、県内の外国人住民やボランティアをゲストに迎え、多文化共生に関するさまざまな情報をコミュニティFM（えびすFM）のラジオ番組により発信しました。

放送日 毎月第3水曜日 19:00～20:00 放送回数 12回

参加者 SPIRA職員、県多文化共生さが推進課職員、外国人住民、日本語教室ボランティア等



佐賀県国際交流プラザ運営事業

佐賀県の委託を受け、2021年4月1日より佐賀県国際交流プラザの運営管理を行っています。佐賀県国際交流プラザは誰でも利用できる「世界と佐賀をつなぐ」施設です。このプラザでは、国際交流・協力、日本語・外国語学習に関する書籍の貸出のほか、国際交流等外国人住民と日本人住民の交流を図る様々なイベントも開催しています。

また、同プラザには調理室や研修室等外部貸出可能な施設も完備しています。様々な国の人たちと交流をしてみたい、世界の情報を知りたい、国際交流イベントに参加してみたいと思われる方はぜひ遊びに来てください。



佐賀県国際交流プラザ

問い合わせ先 ☎0952-25-7004

平日 10:00～21:00

土日祝日 10:00～17:00

さが多文化共生センター



県からの委託を受けスタートした外国人住民に関する総合相談窓口「さが多文化共生センター」は、2024年10月30日に5周年を迎えました。専任の相談員が通訳者や専門家と連携のもと、対面・電話・メール・SNS等の方法を用いて相談対応しました。今年度は昨年度に引き続き、ウクライナ支援等に関する相談窓口として、支援に関する問い合わせや、避難民の方々からの生活相談にも対応しました。

対面相談実施曜日

月	火	水	木	金
やさしい日本語 ベトナム語	やさしい日本語 ベトナム語 中国語	やさしい日本語 ベトナム語 英語	やさしい日本語 ベトナム語 韓国語	やさしい日本語

その他の言語については多言語通訳コールセンターや翻訳機（ポケトーク）を利用して対応

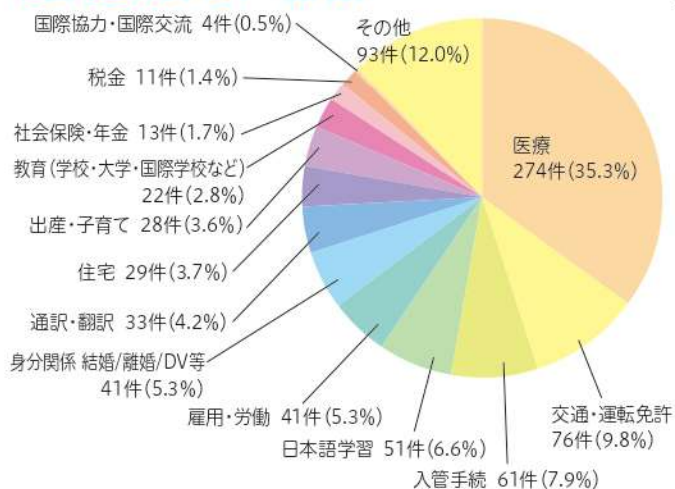


生活相談

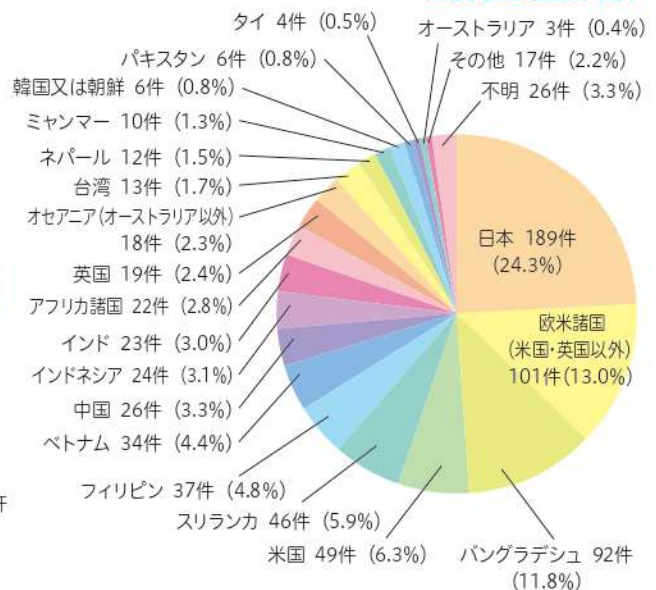
相談内容に応じて情報提供を行うほか、当協会登録ボランティア、各市町、各士業の専門家、民間国際交流団体等と連携を図りながら対応しました。また、他県の地域国際化協会やCSO（市民社会組織）等民間団体とも連携し、より良い解決方法について情報収集を図りました。

2024年度 相談の件数 延べ 777件

相談内容のカテゴリー別内訳



相談者国籍別内訳



専門家相談

生活相談の中で専門家による対応が必要と判断される件は関連機関と協力し、相談を実施しました。2024年度は計29件の専門家相談に対応いただきました。佐賀県弁護士会や佐賀県行政書士会をはじめ、そのほか県内外の各相談窓口やNPO団体にもご協力いただきました。また、2024年度も福岡出入国在留管理局佐賀出張所と連携して入管手続相談会を6回実施し、11件の相談に対応しました。

ウクライナ避難民生活支援

佐賀県国際交流協会は、SAGA Ukeire Networkの一参加団体として、佐賀県に避難してこられたウクライナ避難民の方々の生活サポートを行いました。

〈生活サポート〉

・入管手続き ・市役所手続き ・日本語学習支援 ・医療支援 ・その他生活支援



その他の 協会事業

職員による研修講師・事例発表等登壇実績（2024年度）

主 催	事業・研修名
佐賀女子短期大学	佐賀県多文化共生まちづくり
佐賀大学	多文化共生論、インターフェイス異文化交流Ⅰ
認定特定非営利活動法人 スチューデント・サポート・フェイス	佐賀県孤独・孤立対策に係る研修会
JICAデスク佐賀	地球発見隊ナビ
佐賀市社会福祉協議会	佐賀県国際交流協会の災害時の取組について
//	佐賀市校区社協会長会、役員委員会
日本赤十字社	救急法奉仕団「研修会」
かながわ自治体の国際政策研究会（神奈川県）	多言語情報の有効な伝達方法と多言語対応力の向上について
自治体・国際交流協会（岩手県、山口県、大分県、宮崎県、大阪府八尾市、宮崎県宮崎市）	災害時の外国人支援に関する研修
// （福岡県小郡市、基山町）	やさしい日本語に関する研修
// （熊本県大津町、福岡県筑後市）	多文化共生に関する研修

インターンシップの受入

インターンシップの受入れを行い、学生のキャリアビジョンのお手伝いをしています。各種研修会・イベントの準備や運営補助、翻訳作業、JICAデスク佐賀の国際協力推進員や佐賀県国際交流員との対談など、さまざまな業務をとおして、国際交流・協力や異文化理解、多文化共生についての理解を深めるとともに今後のキャリアについて考える機会にさせていただきました。

受 入 実 績

	学 校	実 施 期 間	参加人数
大学生	梅光学院大学	2024年10月1日～ 2025年2月3日	1名
	長崎外国語大学	2025年2月17日～28日	1名
	九州龍谷短期大学	2025年3月3日～7日	1名
	佐賀県教職員研修	2024年8月20日～21日	1名



国旗の貸出

SPIRAでは、県内の各種催しでご利用いただける国旗を貸し出しています。国際交流・協力、多文化共生等の行事でぜひご活用ください。

対 象 協会の賛助会員である個人・団体及び、県内の教育機関、公共機関等

国旗所持数 掲揚旗、卓上旗 全188か国

費 用 無料

借用期間 1回につき2週間以内

2024年度貸出実績 延べ6件



賛助会員

賛助会員募集

趣旨

当協会では、県民総参加の「多文化共生の地域づくりの推進」のために、賛助会員制度を設けております。地域の国際化・国際交流、多文化共生の進展に向けて、広く賛助会員としての参画をお願いしました。

対象

当協会の趣旨に賛同し、協会の運営活動に協力していただける個人・団体・企業・機関等

賛助会員の区分と会費

個人会員	年会費 1 口	3,000 円
団体会員（団体・企業・機関等）	年会費 1 口	10,000 円



取り組み別支出内訳

賛助会費は当協会の事業予算と併せ、佐賀で暮らす外国人住民のサポートや多文化共生を進めるための事業に、大切にに使わせていただいています。

会員の特典

協会発行の国際交流・協力情報誌「HELLO SAGA」（年4回発行）
民族衣装の無料貸出



賛助会員（個人30名、団体18団体）（2025年3月31日現在）（団体名については50音順・敬称略）

一般社団法人伊万里観光協会	佐賀県商工会連合会
学校法人 弘堂国際学園	佐賀県地域婦人連絡協議会
株式会社 音成印刷	佐賀女子短期大学
株式会社 SOUND AND PRIDE	佐賀地区日中友好協会
株式会社 佐賀新聞社	佐賀ユネスコ協会
株式会社 テクノ九州	特定非営利活動法人 ヒーリングファミリー財団
株式会社 ビーボーン	中原胃腸科内科
公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団（アバンセ）	日本語ネットワーク佐賀
佐賀経友会事業協同組合	モードサプライ協同組合

公益財団法人 佐賀県国際交流協会 2024年度 年報

発行 公益財団法人 佐賀県国際交流協会 発行日 2025年 5月12日
〒840-0826 佐賀県佐賀市白山2-1-12 佐賀商エビル1階 佐賀県国際交流プラザ内
TEL : 0952-25-7921 FAX : 0952-26-2055 E-mail : info@spira.or.jp

